

調査票

東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターSSJデータアーカイブ

■ 調査番号 0786

■ 調査名 時短アンケート, 2010

本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。

設問 1

[SSJDA注: 非公開]

設問 2 性別

①男性

②女性

設問 3 年齢

年齢を記入してください

設問 4 勤務地の所在地

- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1 北海道 | 2 青森 | 3 岩手 | 4 秋田 |
| 5 山形 | 6 宮城 | 7 福島 | 8 群馬 |
| 9 栃木 | 10 茨城 | 11 東京 | 12 神奈川 |
| 13 千葉 | 14 埼玉 | 15 愛知 | 16 三重 |
| 17 岐阜 | 18 静岡 | 19 長野 | 20 山梨 |
| 21 新潟 | 22 富山 | 23 石川 | 24 福井 |
| 25 大阪 | 26 兵庫 | 27 京都 | 28 奈良 |
| 29 滋賀 | 30 和歌山 | 31 岡山 | 32 広島 |
| 33 山口 | 34 島根 | 35 鳥取 | 36 香川 |
| 37 愛媛 | 38 徳島 | 39 高知 | 40 福岡 |
| 41 佐賀 | 42 熊本 | 43 長崎 | 44 大分 |
| 45 宮崎 | 46 鹿児島 | 47 沖縄 | 48 海外 |

設問 5 職種

- | | |
|-------------------|-------------|
| ①内勤建築系技術職 | ②内勤土木系技術職 |
| ③外勤建築系技術職 | ④外勤土木系技術職 |
| ⑤技術研究職 | ⑥内勤事務職 |
| ⑦外勤事務職（出張所、作業所勤務） | ⑧営業職（開発も含む） |
| ⑨内勤その他 | ⑩外勤その他 |

（職種で、①②と答えた方にお聞きします）

設問 6 内勤技術系としての職種の細目（主な業務を1つ選択してください）

- | | | |
|-------|---------|-------------------|
| ①設計 | ②見積・積算 | ③設備 |
| ④技術提案 | ⑤現場技術支援 | ⑥その他（内容を記入してください） |

設問 7 職務（役職）

- ①部課長、営業所長・出張所長・作業所長（いずれも部課長待遇を含む）クラス
- ②係長、作業所副所長、主任等の次席クラス
- ③課員、係員等、特に役職のない方（現在OAオペレーター等をされている場合でも、資格上総合職・一般職に区分されている方を含みます）
- ④オペレーター等技能職の方
- ⑤その他

設問 8 時間外手当て

- | | |
|--------|---------|
| ①支給対象者 | ②支給非対象者 |
|--------|---------|

設問 9 あなたの土曜日・日曜日・祝日の休日取得状況

(あてはまるものを①～④から選び、日ごとに答えてください)

- ①当日休んだ
②当日出勤したが、振休・代休を11月末日までに取得した
③当日出勤したが、振休・代休を11月末日までに取得していない
④制度（慣行）上、休みではない
- (a) 11月 3日（文化の日）
(b) 11月 6日（第1土曜日）
(c) 11月 7日（第1日曜日）
(d) 11月13日（第2土曜日） 統一土曜閉所日
(e) 11月14日（第2日曜日）
(f) 11月20日（第3土曜日）
(g) 11月21日（第3日曜日）
(h) 11月23日（勤労感謝の日）
(i) 11月27日（第4土曜日）
(j) 11月28日（第4日曜日）

設問 10 2009年12月～2010年11月の年次有給休暇取得日数は何日でしたか

取得日数（0日の場合は0）を記入してください

設問 1 1 営業日に、休暇・休日（年次有給休暇、振替休日、代休、その他休み）を取得する

ことについて、ためらいを感じますか

- ①感じる ②やや感じる
③どちらでもない ④あまり感じない
⑤まったく感じない

(設問11で①②と回答された方にお聞きします)

設問 12 どのような点でためらいを感じますか、主なものを2つお選びください

- ① みんなに迷惑がかかる
- ② 後で多忙になるのがいや
- ③ 職場の雰囲気取得しづらい
- ④ 上司がいい顔をしない
- ⑤ 昇格や査定に悪影響があると思うから
- ⑥ その他（内容を記入してください）

設問 13 11月1ヶ月間の実際の所定外労働についてお答えください

(a) (b)とも0時間の場合は0を、1時間未満は四捨五入して、時間単位で記入してください
(所定外労働の手当支給非対象者も記入してください)

(a) 11月の実際の所定外労働時間（休日出勤し、振休・代休を取得できなかった場合はその日の勤務時間を算入してください）

(b) そのうち平日の所定外労働時間

設問 14

[SSJDA注： 非公開]

設問 15 あなたが残業した主な理由を3つ選んでください

- ① 日常の発注者むけ書類等の業務が多い
- ② 本来、発注者側で行うべき資料作成等の業務が多い
- ③ 社内書類等の事務処理業務が多い
- ④ 残業手当をあてにした生活設計になっている
- ⑤ 仕事の性格上、早出・残業する必要がある
- ⑥ 工程が厳しい
- ⑦ 職務を十分果たしたい
- ⑧ 外注業者・協力業者に管理能力がない
- ⑨ 仕事量が多く時間内に処理できない
- ⑩ 職場の雰囲気でなんとなくやっている
- ⑪ 配置の人員が少ない
- ⑫ 総合評価方式による業務（技術支援等）が増えた
- ⑬ 緊急な仕事が多い
- ⑭ 契約範囲以外のサービス業務が多い
- ⑮ その他（内容を記入してください）

設問 16 あなたは現在の建設業に魅力を感じていますか

- ① 大いに魅力を感じる ② まあ魅力を感じる
- ③ あまり魅力を感じない ④ まったく魅力を感じない

（設問16に①、②と答えた方にお聞きします）

設問 17 どのような点に魅力を感じますか、3つ選んでください

（中でも「とくに」感じる点を1つ選んでください）

- ① 個人に任せられる仕事の幅が広い
- ② 産業に将来性がある
- ③ 活力のある産業だ
- ④ 全般的に労働条件が良い
- ⑤ 仕事に安定性がある
- ⑥ 創造する喜びがある
- ⑦ 産業の社会的役割に誇りを感じる
- ⑧ 建設したものが後世に残る
- ⑨ 多くの人と共同して仕事をする喜びがある
- ⑩ 自分の能力が生かせる
- ⑪ その他

（設問16に③、④と答えた方にお聞きします）

設問 18 建設業に魅力を感じない理由を3つ選んでください

（中でも「とくに」感じる点を1つ選んでください）

- ① 前近代的な体質が残っている
- ② 賃金水準が低い
- ③ 人事諸制度（人事考課、職制・職格制度等）が不十分
- ④ 労働時間（所定内・外）が長い
- ⑤ 福利厚生面での待遇が悪い
- ⑥ 受注時の不透明さ等、建設業における商慣習が不明瞭
- ⑦ 建設業の請負体質（対発注者）
- ⑧ 「横並び」「横睨み」意識が強すぎ、企業の独自性が出にくい
- ⑨ 男女不平等
- ⑩ 建設産業の社会に対する貢献度に対して、社会的な評価が低い
- ⑪ 業務上災害が多い等、危険が多い
- ⑫ 産業の将来像がない
- ⑬ 転勤・異動が多い
- ⑭ その他（内容を記入してください）

設問 19 あなたはご自身の健康に対して不安を感じていますか

- ① 不安がある ② 不安はない

(設問19で①と答えた方にお聞きします)

設問20 健康に不安を感じる理由は何ですか、3つ以内でお答えください

- ①長時間労働のため
- ②職場・作業環境が悪いため
- ③勤務形態が変則的だから
- ④職業病をわずらう可能性のある業務についている
- ⑤責任の増大、成果主義の導入によるストレス
- ⑥職場の人間関係によるストレス
- ⑦受動喫煙の問題
- ⑧生活習慣病への不安
- ⑨その他 (内容を記入してください)

設問21 仕事と生活の調和(*ワーク・ライフ・バランス)について聞いたことがありますか

- ①言葉も内容も知っている
- ②名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない
- ③名前も内容も知らない
- * ワーク・ライフ・バランスとは、仕事と生活の両方を充実させながら調和させること

設問22 あなたは、自分自身の現在の総実労働時間についてどのように感じていますか

- ①非常に長いと思う
- ②やや長いと思う
- ③適正だと思う
- ④やや短いと思う
- ⑤非常に短いと思う

設問23 あなたの今の仕事は、充実していますか

- ①非常に充実している
- ②まあ充実している
- ③あまり充実していない
- ④まったく充実していない

設問24 あなたの今の生活は、充実していますか

- ①非常に充実している
- ②まあ充実している
- ③あまり充実していない
- ④まったく充実していない

設問25 ワーク・ライフ・バランスを実現するために何を充実させたいですか
2つ以内で選んでください

- ①家族・友人との時間
- ②健康の増進をはかる
- ③地域活動に参加する
- ④ボランティア活動
- ⑤趣味・娯楽を楽しむ
- ⑥自己啓発を進める
- ⑦仕事のやりがい
- ⑧その他 (内容を記入してください)

設問 2 6 ワーク・ライフ・バランスを実現するために、企業はどのような取り組みを行う必要があると思いますか、3つ選んでください
(中でも「とくに」感じる点を1つ選んでください)

- ①管理職の意識改革を行う
- ②企業のトップがリーダーシップを発揮し、ワーク・ライフ・バランスに取り組む
- ③企業の中でワーク・ライフ・バランスを推進する責任者を決める
- ④無駄な業務・作業をなくすよう業務改善に取り組む
- ⑤短工期受注など無理な受注を制限する
- ⑥土曜閉所などの休日取得推進策を展開する
- ⑦休暇の取りやすい環境を作る
- ⑧長期休暇の計画的取得推進
- ⑨ノー残業デーを設ける
- ⑩社員を増やす
- ⑪育児介護休暇等の取得しやすい環境を作る
- ⑫リフレッシュ休暇などの特別休暇制度を整備する
- ⑬フレックス勤務制度の導入
- ⑭半日有給休暇制度の導入
- ⑮短時間勤務制度の導入
- ⑯単身赴任者をなるべく出さないような人員配置計画
- ⑰地域限定職制度の導入
- ⑱賃金を上げる
- ⑲異動時休暇の導入
- ⑳その他 (内容を記入してください)

設問 2 7 時短やワーク・ライフ・バランスに関するご意見をご記入ください
[]

※この設問より下は、作業所勤務の方のみを対象としています
尚、現在異動中の方は、直近の作業所についてお答えください)

設問 2 8 作業所の形態

- ①単独
- ②JVの幹事会社
- ③JVの構成会社
- ④下請け
- ⑤その他

設問 2 9 作業所の配員人数をa～dまでそれぞれ記入してください
(対象者がいない場合は0を記入して下さい)

- (a)技術系職員 (派遣を除く)
- (b)技術系派遣職員
- (c)事務系職員 (派遣を除く)
- (d)事務系派遣職員

設問 3 0 発注者

- ①国土交通省 (旧建設省系)
- ②国土交通省 (旧運輸省系)
- ③農林水産省
- ④①②③以外の中央官庁
- ⑤JRTT ※JRTTとは: (独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構 (略称: 鉄道・運輸機構)
- ⑥⑤以外の独立行政法人
- ⑦都道府県
- ⑧政令指定都市
- ⑨その他地方公共団体
- ⑩民間公益企業 (道路)
- ⑪民間公益企業 (鉄道)
- ⑫民間公益企業 (電力、ガス、通信等)
- ⑬民間マンション関連のディベロッパー
- ⑭その他民間企業
- ⑮個人

設問 3 1 作業所工事分類

- ①建築工事
- ②土木工事
- ③土木建築工事
- ④改修補修工事 (土木リニューアル工事)
- ⑤改修補修工事 (建築リニューアル工事)
- ⑥その他

(設問31で、①と答えた方にお聞きします)

設問 3 2 建築作業所の建物用途 (複合施設の場合は、主用途を記入し、さらに該当するものすべてを選んでください)

- | | | |
|------------|------------|----------|
| ①共同住宅 (分譲) | ②共同住宅 (賃貸) | ③事務所 |
| ④店舗・商業施設 | ⑤工 場 | ⑥倉庫・物流施設 |
| ⑦劇場、映画館 | ⑧競技場、体育館 | ⑨学校・教育施設 |
| ⑩医療・福祉施設 | ⑪庁舎、官舎 | ⑫その他 |

設問 3 3 実施工程上の休日状況 (工程表の休日設定について記入して下さい)

- | | |
|-----------------|--------|
| ①4週8休 (完全週休2日制) | ②4週7休 |
| ③4週6休 | ④4週5休 |
| ⑤4週4休 | ⑥わからない |
| ⑦その他 | |

設問 3 4 あなたの勤務する作業所の完全閉所状況

(完全閉所・・・宿・日直以外の職員が出勤した場合は閉所とみなさない)

(1) a～jの各休日における完全閉所状況について

①閉所した ②閉所していない でお答えください。

- (a) 11月 3日 (文化の日)
- (b) 11月 6日 (第1土曜日)
- (c) 11月 7日 (第1日曜日)
- (d) 11月13日 (第2土曜日) 統一土曜閉所日
- (e) 11月14日 (第2日曜日)
- (f) 11月20日 (第3土曜日)
- (g) 11月21日 (第3日曜日)
- (h) 11月23日 (勤労感謝の日)
- (i) 11月27日 (第4土曜日)
- (j) 11月28日 (第4日曜日)

(2) 11月の平日に閉所した場合、日数を記入して下さい

(0日の場合は0と記入して下さい)

設問 3 5 あなたの職場では11月13日 (土) の統一土曜閉所日の取り組みを実施しましたか

- ①閉所した (日付の読み替えを含む)
- ②事前準備を行うなど、運動に取り組んだが、閉所できなかった
- ③閉所しなかった
- ④知らなかった

設問 3 6 あなたは統一土曜閉所運動の事前準備を実施しましたか

a～hの各事前準備項目についてお答えください

- ①実施した ②実施していない
- (a) 取り組みチェックシートの活用
- (b) 統一土曜閉所運動ポスターの掲示
- (c) 工程会議での検討
- (d) 安全衛生協議会での作業所全体への周知
- (e) 日建協で配布している安全衛生協議会資料の活用
- (f) 元請会社、協力会社、JV構成会社への協力要請
- (g) 発注者への協力要請
- (h) その他に取り組んだことがあれば記入してください (内容を記入してください)

(設問37～40は、2009年12月～2010年11月までに作業所を異動された方にお聞きします)

設問 3 7 異動を知った日から実際何日後に異動(赴任)しましたか

設問 3 8 2009年12月～2010年11月の作業所の異動時に土日祝日を含まず何日休みましたか
(振替休日、代休、有給休暇、特別休暇いずれでもよい)
取得日数(0日の場合は0)を記入してください。

(設問38で異動時休暇取得が、0日と答えた方にお聞きします)

設問 3 9 なぜ取得できなかったのですか、2つ以内で選んでください

- ①異動命令が異動日の直前であった
- ②引継ぎ資料の整理や後片付けに時間がかかった
- ③次の現場に監理技術者で名前を登録してあった
- ④交代する人の来るのが遅れた
- ⑤みんなに迷惑がかかると思った
- ⑥職場の雰囲気取得しづらかった
- ⑦上司がいい顔をしない
- ⑧異動時休暇制度がない
- ⑨異動時休暇があるのを知らなかった
- ⑩異動時休暇を取得するのを感じなかった
- ⑪その他 (内容を記入してください)

(設問38で異動時休暇取得が、1日以上と答えた方にお聞きします)

設問 4 0 取得できた理由はなんですか、2つ以内で選んでください

- ①比較的工期に余裕があった
- ②会社の強力な指導
- ③早い段階での異動辞令
- ④作業所長の意識
- ⑤本人の強い意思
- ⑥ルールや制度が明確であった
- ⑦職場が取得しやすい雰囲気となっている
- ⑧交代の人員が早く来た
- ⑨配置人員に余裕があった
- ⑩その他 (内容を記入してください)